


(様式第2号)


会派政務調査活動(行政視察)報告書 (総括)

会 派 名	大地の会
会派の代表者名	鎌田 正 
視察(調査)期日	平成30年1月22日(月)～1月24日(水)
視察(調査)先	香川県高松市、同県丸亀市
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と 選定理由等)	<ul style="list-style-type: none">・高松市「高齢者の居場所づくり事業」 高齢者の増加が見込まれる大仙市において、高齢者が心身の衰えとともに家に閉じこもるのではなく、積極的に外出を促して孤立を防ぐとともに、健康寿命を延ばす介護予防を推進する必要があるため。・丸亀市「健康ポイント事業」 上記の高松市の目的と同様に、高齢者の介護予防の観点はもとより、若年のうちから健康への意識を高めて将来的に健康寿命を延ばして充実した人生に楽しむとともに、増大する医療費の削減にも取り組む必要があるため。
視察(調査)の行程	別紙のとおり
視察(調査)への 参加議員名	鎌田正、高橋幸晴、大山利吉、佐藤郁男、後藤健、金谷道男 以上6名
視察(調査)概要	<ul style="list-style-type: none">・高松市「高齢者の居場所づくり事業」 高松市役所において担当課である長寿福祉課の職員の方に事業の目的や事業の内容等について説明をいただいた。・丸亀市「健康ポイント事業」 丸亀市役所において担当課である健康課の職員の方に事業の目的や事業の内容等について説明をいただいた。

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>※個別報告参照。</p>
<p>その他の (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>健康寿命を延ばし、より良い充実した人生を送ることは人間の望みでありその家族にとっても望まれることである。</p> <p>他市同様大仙市においても高齢化が進む中、住民福祉の向上と満ち足りた日常の提供が役割の一つである行政において上記人生の目的を達成するための施策を講ずることが求められおり、現状、躊躇なく取り組むべき課題であると感じている。</p> <p>その意識や今回学んで来たことを、視察参加の大地の会及び公明党の各議員のみならず、議会議員全体で共有しながらすでに進行中である高齢化社会に対応すべく積極的に市当局と議論をしながら提案をし、議員・議会としての責務を果たして参りたいと考えている。</p>

(様式第3号)

政務活動費にかかる会派政務調査活動(行政視察)報告書 (個別)

参加議員氏名	鎌田 正 
所属会派名	大地の会
視察(調査)結果の 所感・意見等	<p>◇高松市「高齢者の居場所づくり事業について」 65歳以上の高齢者が孤立することを防ぎ、世代交流の場など気軽に集える居場所の開設を進め、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できる地域包括ケアの実現を目指すとのこと。 実施主体は自治会、趣味の会などが運営し、ゲーム、趣味、カラオケなど毎週数日開催して地域の高齢者のつながりを強化し、生きがいをづくり、孤立化防止、介護予防の居場所づくりを行っている。 大仙市でも社会福祉協議会が実施している「ゆいゆい交流会事業」を実施しているが、地域の実施リーダーの育成など課題も多いが、自治会等で積極的に事業展開をして高齢者の居場所づくりを進めていただきたい。</p> <p>◇丸亀市「健康ポイント制度について」 各種検診の受診率が低い地区、特に特定健診の受診率が低い地区、若年の妊婦等、ハイリスクの母子が多く孤立傾向にあった地区にポイント背を設けて制度を確立する。 ポイント制の事業は平成23年包括監査で敬老祝い金のばら撒きとの指摘を受けて、平成25年から事業見直し祝い金の廃止を決め、健康ポイント制度に切り替える。 ○取り組みの概要 健康ポイント制の行事の参加者にポイントを提供してポイントの多い人にコミュニティー祭で表彰する。 ○今後の取り組みとして ・地域の行事に参加した人にポイントの提供 ・地域の世話役及び後継者の人材育成 ・ポイント制度の地区以外にも波及効果を目指す</p> <p>大仙市でも各種検診率の向上の為に参考できる事業かと思います。地域のリーダー育成は全国どこの地域でも課題と思われました。</p>
その他	